



Stratosphere

PRESS RELEASE

2014年12月11日
株式会社ストラトスフィア

ストラトスフィア、脅威検知システムとSDN技術を連携させる エンタープライズ向け次世代型セキュリティソリューションを発表

株式会社ストラトスフィア（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅羽 登志也、以下ストラトスフィア）は、SDN（※1）技術で仮想オフィスネットワークを実現する「OmniSphere（オムニスフィア）」に、脅威検知システムを連携させることで、「Secure Enterprise SDN」と呼ばれる新しいセキュリティ対策の概念を実現する“エンタープライズ向け次世代型セキュリティソリューション”を発表いたします。

近年、特定の企業や組織をターゲットとした「標的型攻撃」と呼ばれるサイバー攻撃が増加し、その手口は巧妙化し続けています。一方、タブレット端末やスマートフォンが普及し企業内ネットワークに接続される端末も多様化していることから、企業の端末管理は複雑化、煩雑化し、セキュリティ対策もますます困難になっています。このような状況下では、不正侵入の未然防止だけでなく、万が一侵入された際の被害の最小化と早期復旧を行うことが求められています。本ソリューションでは、セキュリティベンダが提供する脅威検知製品とOmniSphereとを接続し連携させることで、検知した不正なアクセスを、ネットワーク側で自動的に隔離・遮断させる制御を行う「Secure Enterprise SDN」を実現します。

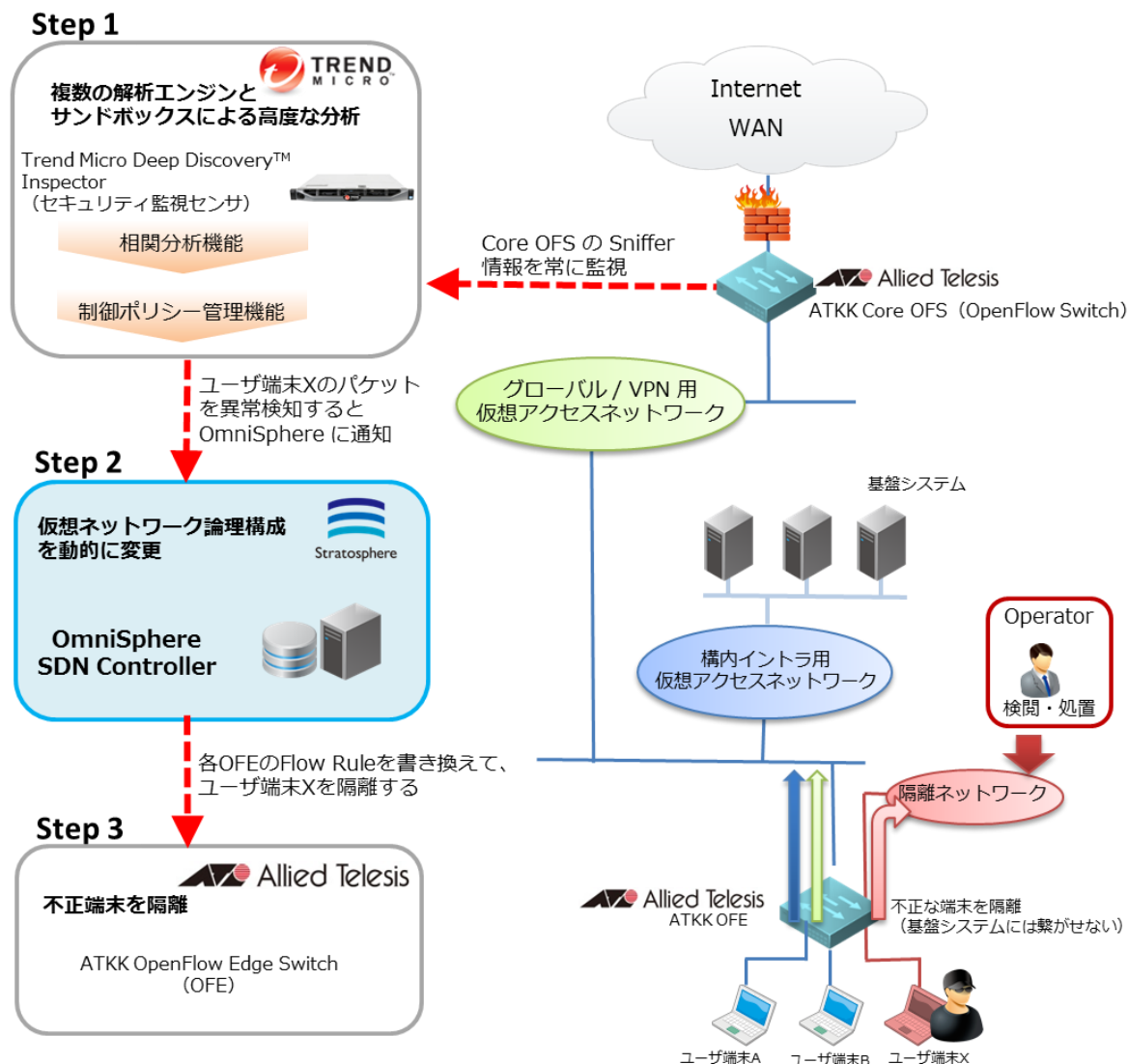
ストラトスフィアが開発したOmniSphereは、SDN技術を用いてオフィスネットワークの柔軟な管理、制御を実現するソリューションです。今回、OmniSphereと、トレンドマイクロ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：エバ・チェン、以下トレンドマイクロ）の提唱する「次世代セキュリティアーキテクチャ（※2）」を構成する脅威検知システムを連携させる次世代型セキュリティソリューションを提供し、アライドテレシス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：大嶋章禎、以下アライドテレシス）のスイッチ製品を連携させることにより、「Secure Enterprise SDN」を実現します。さらに、人事管理システムやIT資産管理ツールといった各種業務アプリケーションと連携させることで、例えば、人事異動やオフィスのレイアウト変更に伴うネットワーク環境の設定変更を自動化できるなど、ネットワーク運用管理の効率化を実現します。

【Secure Enterprise SDN について】

Secure Enterprise SDN とは、SDN 技術を活用することで、未知のマルウェアや脆弱性を狙った攻撃などの脅威に対して効率的に企業ネットワークを防御する新しいセキュリティ対策の概念です。脅威検知製品や検疫システムと SDN 技術を組み合わせることで、検知した不審な端末や不正アクセスの通信を動的に隔離したり遮断する仕組みを実現します。不正侵入の防止だけでなく、迅速な検知と分離が可能になり、セキュリティリスクの最小化と早期復旧を実現します。

加えて、セキュリティにおけるグレーイベント（不正であると断定はできないが疑わしいイベント）をハンドリングすることができ、さらにネットワーク側で不正アクセスを自動的に制御することができるため、端末側に特別なソフトウェアを入れる必要がありません。

【Secure Enterprise SDN イメージ】



(※1) SDN (Software Defined Networking) : ネットワーク構成を動的に設定するために、ネットワーク全体をソフトウェアで制御 (定義) する、という次世代ネットワーク技術のコンセプト。

(※2) トレンドマイクロが2014年11月13日に発表した、「セキュリティ機能をトリガーとし、その具体的なアクションをITサービス基盤側で実行する」という基本コンセプトに基づき、従来のセキュリティ対策製品単体では実現できないことをSDN技術と連携させることで実現するという概念

今後もストラトスフィアは、パートナー各社と協力し、Secure Enterprise SDN を推進してまいります。

■アライドテレシス株式会社 からのエンドースメント

ストラトスフィア様の発表を大変喜ばしく思います。当社の OpenFlow 対応スイッチ「AT-x510-28GTX」、無線 LAN アクセスポイント「AT-TQ3600」、ストラトスフィア社 SDN ソリューション「OmniSphere」、そしてトレンドマイクロ様の次世代セキュリティアーキテクチャによるエンタープライズ向け次世代型セキュリティソリューションが、SDN 市場の拡大に貢献できるものと確信しております。

アライドテレシス株式会社
マーケティング本部第1プロダクトマーケティング部 部長 中島 豊様

■トレンドマイクロ株式会社からのエンドースメント

「Secure Enterprise SDN」の発表を歓迎いたします。これまでトレンドマイクロはお客様の IT 環境の変化に応じた柔軟かつ最適なセキュリティを提供してまいりました。この度の「Secure Enterprise SDN」は、トレンドマイクロが開発した次世代セキュリティアーキテクチャと SDN 技術を用いたソリューションである「OmniSphere」との連携により、セキュリティ機能をトリガーとしたオフィスネットワークの柔軟な管理、制御を実現します。本ソリューションにより、さらなる安全性と利便性を両立させた IT 環境の構築が実現できることを確信しております。

トレンドマイクロ株式会社
上席執行役員 大場 章弘様

※記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

【OmniSphereについて】

ストラトスフィアが2013年6月に発表したOmniSphereは、SDN技術により企業の物理ネットワーク上に柔軟な仮想L2ネットワークを構築することができるソリューションです。従来、組織変更やレイアウト変更のたびに再構築、再設定していたLANや無線LANのオフィスネットワークを、利用者（社員）の端末を認証するだけで自動設定することができ、企業ネットワークの運用管理負荷を大幅に削減します。

OmniSphereは、様々な認証方式に対応しており、また、ユーザ管理／端末管理／資産管理システムとしても活用できます。各種アプリケーションとの親和性を高く維持する目的から、APIやドキュメントも公開しています。

■ストラトスフィアについて

株式会社 ACCESS と株式会社インターネットイニシアティブの合併会社として2012年4月5日に設立されました。次世代クラウド環境に最適なプラットフォームの構築を目的として、SDN を実現するソフトウェアの研究開発を推進しています。

<http://www.stratosphere.co.jp/>